

① はじめのおいのり、または、さんび (なるべくみんなが知っているもの)

② 礼拝説教に関係した短いお話し ・使徒16の16～35

パウロさん達は、神様からの特別な幻を見て、マケドニアという町にきてイエス様を伝えました。この町には、悪い霊の力で、とてもよく当たる占いをする女性がありました。又、この占いをする女性をつかってお金もうけをしている人達がありました。この女性は、パウロさん達がイエス様を伝えるのを何日も邪魔しました。こまり果てたパウロさん達は、お祈りして、悪い霊から解放してあげました。しかし、お金もうけをしてきた人達は、この女性に占いをさせて、お金もうけができなくなったので、偉い人達にうそを言いました。そのせいで、パウロさん達は何も悪い事をしていないのに、何度もムチで打たれ、牢屋に入れました。普通だったら、うそをついた人や、ムチでうった人、そして神様に対しても文句がでてきそうです。



しかし、パウロさん達は、その中でも、神様にお祈りし、賛美の歌を歌い続けていました。すると、真夜中ごろ、大地震がおきて牢屋のすべての扉があいてしまいました。これは普通ではないと、びっくりした牢屋の番人は、パウロさん達の前にふるえながら出てきて「救われるには、どうしたら良いですか？」と聞きました。そこで、パウロさん達はイエス様の事を伝えました。すると、牢屋の番人も、その家族もイエス様を信じて、洗礼を受けました。次の日には、えらい人がやってきて、「昨日した事は、間違えていたごめんなさい。」とパウロさん達にあやまり、牢屋から出してくれました。



私達も、神様の喜ばれる事をしているにもかかわらず、悪口を言われたり、つらい事がおきる事があります。そんな時、私達は他の人や、神様に文句を言うのではなく、パウロさん達のように、いつでも神様に祈り続け、心から賛美し続ける人になりましょう。

そうするなら、神様の力が働いて、あなたにも素晴らしい事が起こります。

③聖書の言葉を2回告白しよう。

いつも ^{よろこ}喜んでいなさい。絶えず ^た ^{いの}祈りなさい。

すべての ^{こと}事について、感謝 ^{かんしゃ}しなさい。

だい1テサロニケ5の16～18



④チャレンジしよう

あなたは、今 ^{こんしゅう}週、御言葉 ^{みことば}を実行 ^{じっこう}する ^{ため}為にどのようにしていきたいですか？

ア) れいはいで、こころをこめて、さんびする

イ) まいにち、おいのりし つづける (だれのために、どんなことを

ウ) まいにち、ありがとうを さがして まわりのひとに、いう。

エ) そのほか・じぶんで ^{かんが}えたこと

⑤おいのりしよう

